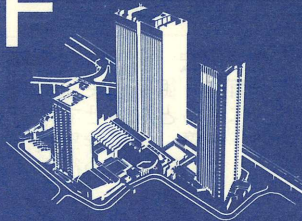


THE ROTARY CLUB OF TOKYO NEW-SOUTH WEEKLY REPORT



東京新南ロータリークラブ週報

AUG. 12, 1988

91

今年度のターゲット

(ロイス・アビー '88～'89 年度 RI 会長)



ロータリーに活力を—
あなたの活力を

PUT LIFE INTO ROTARY-
YOUR LIFE

本日の予定 昭和 63 年 8 月 12 日 (第 93 回)

卓 話 『世界親睦活動について』

齊藤 茂之 君／当クラブ会員
学校法人 東放学園理事長

先週報告

昭和 63 年 8 月 5 日 第 92 回 例 会

卓 話 『現代日本語を考える』

西尾 圭子 氏

社団法人国際日本語普及協会 専務理事

司 会: 村川 優 会長

国歌「君が代」

♪ロータリーソング: 「奉仕の理想」

ソングリーダー: 四分一 勝 君

ニコニコボックス紹介: 吉田 用親 君

来 客 紹 介: 岩上 好範 君

出席状況: 会員 46 名中／出席 28 名／欠席 18 名

来客 11 名 (海外 1 名・地方 2 名・都内 8 名)

ゲスト 4 名

幹事報告

本日例会後 13:40～15:00 「第 2 回定例理事会」を開
催いたします。

慶事披露 100% 出 席 12 年 沖 宏之君

ビジター (敬称略)

車 有培／SEOUL 安岩 RC, 森下 孝／大阪 RC,
内山 昇／青森北東 RC, 吉越 亘／東京新橋 RC,
藤原 有ニ・松本 栄・永澤滋夫・大倉 恭・大野 了
三・島崎 保彦・山口榮一／東京南 RC

ゲスト

永井 克彦氏 (東京南・松本 栄氏ゲスト), 葛城 良
二氏 (村川会長ゲスト), 孫 家珍さん (米山奨学生)
Miss Danette Stunp (小西会員ゲスト)

◇7 月 26 日 275 地区 R 財団委員長会議事の要点◇

1. 1988～89 年度 R 財団奨学生派遣奨学金褒賞枠を各ク
ラブに於て目標達成に努力願いたい。
2. 1989～90 年度 R 財団奨学生合格者発表
(1) 当年度は 119 名の中から補欠を含めて 20 名を選考
した。尚、当クラブでは村川 優会長が円城寺 香さ
んのカウンセラーを担当しています。
(2) 選考に当って、当人の国際親善に対して真の理解と、
その素質の度合を最も重要と考えた。
(3) 性別に分けると男女の割合がほぼ 1 対 3 となった。
男性の傾向として学究一筋の学生が多い様に思われ
た。
3. 1988 年度 R 財団来日奨学生及びカウンセラー発表
(1) 当年度は 13 名受入。尚、当クラブでは川鍋達朗会
員が Mr. Lea Kornowski (U.S.A) のカウンセラー
を担当しています。
(2) カウンセラーは殆ど 258 及び 275 地区で引受けてい
る。
(3) カウンセラーは学生の身元引受人となり、帰国迄責
任をとることになるので、正しい指導と暖かいカウ
ンセリングが望まれるが、同時に温情が行過ぎぬ様心遣
いも願いたい。
4. ポリオプラス
昨年度の好成績引続き、今年度も努力願いたい。
5. 派遣学生 OB による体験発表
(1) 派遣学生 OB を随時各クラブの例会等に招き体験談
を通じその実体を知る。
これにより R 財団奨学金に対する認識を深め又今
後の派遣学生の選出、フォローに役立てたい。
(2) OB 学生呼寄せには地区も協力したい。
(国際奉仕委員会 R 財団委員 二宮利泰記)

佐藤 定宏 前年度副会長職をねぎらって戴きバッチを有難う御座居ました、併せてポールハリスフェローにやっとならせて戴きました。

馬場 一廣 本日幹事代行をしなければならなくなりましたが、副幹事の役ですので今後ともよろしくお願い致します。

河原 勢自 遅くなってしまいましたが、過日の食べ歩きで青野さん御夫妻、幹事さんに御世話になりました。有難う御座居ました。

宮本 正祥 西尾さんのお話しが楽しみです。斉藤さんに大変お世話になりました。

岩瀬 秀郎 斉藤さん、初めての小金井カントリークラブ有難うございました。スコアはともかく（公表出来ません）楽しくプレーさせて戴きました。

吉田 用親 斉藤さん、昨日はお世話になりました。入沢さん、色々アドバイスありがとうございました。

保森 登 最近マークアップがつかまりましたので 8/5 8件 ¥23,000

それぞれ、多額のご寄附を頂きました。有難うございます。

8月5日 卓話『現代日本語を考える』

西尾 瑠子 氏



国際日本語普及協会は昭和52年に法務省の許可団体となり、私は教師でもあ運営にも当たっています。日本語を外国人に教えるのには現代日本語を色々な角度より研究せねばなりません。若者の言葉が外国語のようで分からない等日本語の変化に皆様も気づかれています。日本語そのものが今乱れていると言われているが、その特長は三つあります。まず第一に本日お話しする挨拶言葉の衰退第二に敬語の混乱そして最後にカタカナ語の氾濫です。

以前は日本は欧米より遠い不思議な国であり、源氏物語等の古典の文学、芸術又は文化全体を勉強する事が動機の大部分であった。現在は日本の国力により世界を語る時に日本を抜きにして語れなくなり、従って日本語を勉強する外国人の80%が実務のためとの統計があります。

昔の国際交流は物で始まったが現代は人の交流です。今はコミュニケーションが大切になり、それを円滑にする言語行動が挨拶言葉です。外国人の生徒には沢山ある挨拶言葉から教えますが、日本人は「どうも」としか挨拶をしないとクレームが出ます。日本人が挨拶言葉を簡略し、粗末にしているには二つの理由があります。第一にうさぎ小屋と言われる住居環境です。家族の動向が気配でわかる面積で挨拶する事が少なくなって来ました。また学校でも挨拶言葉を厳しく躰けなくなりました。従ってお礼や謝りの挨拶も廃って行くようです。第二に、家族のサイクルがバラバラになって来ているからです。父が朝早く出かけ子供は

寝ている。子供が学校から帰ると母が文化講座やパートでいない事も多い。父は残業で帰りが遅い。食事を一緒にする機会がなく挨拶を言うチャンスがない。

私の見通しでは挨拶言葉はますます衰退すると思います。挨拶言葉だけは、日常生活の中でしっかり言わせる一声運動をしていただければ、言葉を大切に考えて行く一人の人間として嬉しく思います。（宮本 正祥・記）

63年8月第2回定例理事会議事録

日 時 8月5日（金）例会後13:40~15:00

場 所 東京全日空ホテル 役員応接室610号

出席者 村川会長、岩上・河原・沖・佐藤（定）理事
山川SAA、馬場副幹事

決議事項

1. 新会員候補者受付の件
候補者1名の推薦受付を承認。
2. 健康不良による出席規定の免除適用の件
クラブ定款第7条第3節(a)項により、当分の間、下記の会員の出席規定の免除を適用することを承認。
石川 久夫君、赤松 仁明君 島田 平造君
3. '89~'90年度ロータリー財団奨学生候補者の引受の件
奨学生候補者（円城寺 香さん）のスポンサークラブとなり、カウンセラーに村川 優君を承認。
4. 米山奨学生特別寄付の件
米山功労者、準米山功労者の増員するよう努力することを承認。
5. チャリティーコンサートの件
原則的に承認する。但し、前回の問題点を充分検討の上、立案する。

報告事項

1. 会計報告
2. 南部坂アネックス201号室（事務局）賃貸借契約更新の件
3. SAA委員会
4. 出席委員会
5. 親睦活動委員会

◎次週予定 昭和63年8月19日（第94回）

卓 話（インジェクション スピーチ）

『今、建設・不動産業界に何が起っているか』

飛島 章 君／当クラブ会員

飛島建設(株) 代表取締役社長

受付会計／丸山・大日方 来客紹介／飛島・武下
ソングリーダー／福田 ニコニコボックス／安藤・山川
各担当の会員の方は、11時50分迄にご出席願います。

会長＝村川 優 副会長＝沖 宏之 幹事＝保科 正 会報＝吉田用親

東京新南ロータリークラブ

〒107 東京都港区赤坂2-22-19 南部坂アネックス201号 ☎03-505-5976（ファクシミリは同番で切り換え）